

平成 30 年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

万騎が原地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

1 全事業共通

地域の現状と課題について

- ・万騎が原地域ケアプラザエリアは万騎が原・旭南部の2連合で構成されており、万騎が原地区のように高齢化率が高い地域がある反面、旭南部地区のような子育て世帯が多い地域もあるため、地域共生社会実現に向けた、幅広い地域支援に取り組む必要がある。
- ・連合自治会や地区社会福祉協議会等を始めとした地域の組織や地域住民・ボランティア団体・学校・福祉やその関連領域の専門職及び関連施設等の組織などと連携し地域の生活課題に向けて取り組む。
- ・エリア内の医療・介護保険事業所・福祉保健関係機関との連携・ネットワーク構築を強化するための機会を創出出来るように努める。
- ・地域の取組や実態把握等により住民相互の「つながり」作りや、地域の福祉力を向上させるような事業等の取組を行う。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ・各地域組織と連携をはかり、相談を円滑に進める体制を整える他、地域組織・団体からの問い合わせにも柔軟に対応できるよう、協力関係を維持する。
- ・フォーマルサービス、インフォーマルサービスの冊子等を活用し、問い合わせへの対応や利用支援に役立てている。「元気作りマップ」や「地域活動紹介一覧」などを活用し、既存のボランティア団体への利用者の紹介等を行いながら、地域の活動を維持する為の支援も行う。
- ・関係部署に相談内容が正しく速やかに伝わるように職場内の連携を強化する。

(2) 各事業の連携

- ・月1回実施の「予防委員会、多職種連携会議」では、共催事業の打ち合わせ、地域情報の共有化、研修・会議の報告、提出書類の検討等を実施する。また、会議以外の場でも随時報告・連絡・相談が出来る体制作りを構築すると共に、各部署が実施している新規・既存の事業に相互に関わることで協力体制を維持する。
- ・権利擁護、認知症支援、子育て、障がい児・者支援及び高齢者の生活支援等の事業実施においては、相互に情報交換・協力し、地域福祉の向上を目指す。
- ・「第三期地域福祉保健計画」推進において、所長、地域包括支援センター職員及び生活支援コーディネーターにも地区別計画推進の支援チームの担い手として、行事への参加や会議への出席、計画の推進方法の検討等で連携出来る体制を維持する。

- ・地域内での介護予防事業や「元気づくりステーション」においても連携。地域の活動が維持出来るように支援を継続して行う。
- ・高齢分野の地域支援をより具体的に行う為、月1回の高齢者包括支援委員会「瑞鶴」を継続実施する。包括の看護師、地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーターの三者で、高齢者支援に特化した地区状況の共有、介護予防事業の検討や、生活支援体制整備事業についての勉強会などを実施する。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・職員は、基準やマニュアルに即して配置する。各職員は教養を積むよう努め、職場に愛着がもてる関係を築けるよう、連携を深める。
- ・職員育成については、各部門において研修を行い、安全かつ効率的な業務遂行が出来るよう指導を行う。また、定期的に施設内研修を行い、職種に即した専門知識、技術の向上を目指す。
- ・施設外の研修においても職員（非常勤職員を含む）は積極的に参加し、スキルアップの他、モチベーションの向上を図り、自己の研鑽に努める。研修内容に関しては職種に関わらず職員全員が各委員会・職員会議等で情報共有を図る。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・地域の関係機関・団体との連携や、地域福祉保健計画推進の為、各地区での会合・行事に積極的に参加させていただき、顔の見える関係作りに努める。
- ・「地域支えあいネットワーク」では、第三期地域福祉保健計画推進の為、二俣川地域ケアプラザと連携し、近隣4連合間の情報交換や、福祉保健関係機関との連携構築に向けた取組を行う。
- ・障害事業所と地域との連携を進めるため、「障害事業所 地域連携検討会」を昨年に続いて実施する。本年度からは、二俣川地域ケアプラザと連携し、障害理解についての啓発活動や、事業所間の情報交換、地域イベントの出店等の取組を継続して行う。
- ・包括レベル地域ケア会議は生活支援の協議体としての位置付けも意識し、地域課題の検討の場として開催する。(6月実施予定)
- ・地区内の地域サロンの活動支援(情報交換)の一環として、二俣川地域ケアプラザと連携し「地域サロン交流会」を実施する。本年度においても区域の「サロン交流会」との連動を見据えたうえで実施する。
- ・地域の福祉保健活動団体「かけはしねっと」をはじめとした諸団体との連携・情報交換を行うと共に、活動支援も行う。

(5) 区行政との協働

- ・ケアプラザが市や区の計画に基づき、地域の福祉保健の拠点としての機能を発揮できるように、区行政と各種取組について密接な事業連携・協力体制をとる。
- ・第三期地域福祉保健計画の推進及び、地域課題の解決に向け、チーム一丸となり地域への支援を行う。
- ・「元気づくりステーション」や「みなげんき旭ステーション」をはじめとした、介護予防事業や健康づくりの場が重要になってきている為、区と連携しながら地域での各種取組を行っていく。
- ・「よこはま健康スタンプラリー」や「よこはまウォーキングポイント」といった市の健康づくりの事業にも協力する。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ・各事業に関しては、その必要性や発展性を検討した上で実施。参加者募集の際には広報誌の他、個別の事業のチラシ作成や地区組織にチラシ配布をお願いする等の手段で新規の参加を募った。また、地元地域のボランティアや、サブコーディネーターのスキルを生かした事業も継続して実施する。
- ・地区社協や民児協、老人クラブ等とも協力し、子育て支援事業への協力や昼食会への協力、福祉講演会等の事業の協力等、ケアプラザから距離のある施設外での共催事業も積極的に行う。
- ・福祉保健活動団体「かけはしねっと」と、地域サロン事業の支援や共催事業の実施し、各種会議への出席依頼等で連携体制を継続的に行う。
- ・子育て分野においては、地域子育て支援拠点「ひなたぼっこ」を中心に、親子の居場所づくりを連携して実施する他、共催事業等も実施する。
- ・地域の障害事業所との事業も昨年度に引き続き実施。自主事業での連携の他、地区との共催行事への出店依頼調整、障害児余暇支援事業への協力依頼等、連携を図る。また、地域おこしイベント「みなまきピクニック」等への事業との出店をはじめ、福祉とは接点のない方を対象に障害事業所やケアプラザの周知を図る。
- ・万騎が原地区社協との連携で実施している「万騎が原地域サロン」を継続実施。同日隣接の公園で「公園で遊ぼう！」という子育て支援の事業との連携も含め、内容の充実と担い手づくり、地域への周知を積極的に行っていく。
- ・区域でのケアプラザ同士の連携においては「合同歌声喫茶 2018」や、「旭ふれあい区民祭り」等の共催事業で連携を図る。
- ・地域活動交流研究部会の担当として、市域の情報提供や検討内容の報告、区域の意見を市域につなげる等の取組を強化する。
- ・「旭区ひまわりの会」の定例会に参加。団体の活動支援と、地区内での「認知症サポーター養成講座」の開催調整や自主事業の企画で連携する。
- ・「災害ボランティア連絡会」の広報担当として、地域住民への防災意識の向上と災害ボランティア連絡会についての認知度向上の為、ボランティアセンターの開設訓練等に協力する。また、広報担当として広報誌の発行を計画する。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・新規の貸室利用団体が利用申請をされる際など、貸室利用の方法について適切に説明が行えるように手引書等を用意する他、職員の内部研修等に努める。
- ・場所の提供に関しては、施設の立地上の問題はあるものの、貸室稼働率の向上を目指し、積極的に広報誌を活用する等して、周知を図る。
- ・事業については、自主化を目指しつつも、“集える場作り”を目的の一つとし、短期間で自主化させるのではなく、継続して参加者が集えるような息の長い活動になるように支援を行う。
- ・ケアプラザの貸室だけでなく、地域の自治会館や交流拠点についての情報を収集し、福祉保健活動団体に提供することで、身近な場の活用が進められるように努める。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・ ボランティア講座を始めとした自主事業等を通じて、地域の担い手を発掘・育成すると共に、継続的に活動が行える様に支援を行う。
- ・ 有償ボランティア「リトルサービス」においては、生活支援コーディネーターとも連携し、依頼受付やボランティアのサポート、定例会参加等行う他、活動の周知と積極的な担い手の募集に努める。また、本年度は「リトルサービス」内に家事援助のサポートを行うためのグループを作る等、体制作りを進めていく。
- ・ 学齢障がい児余暇支援活動「きらっとハピネス♡」の活動を継続的に支援。ボランティア募集の他、適切な受け入れが出来る様に調整を図る。
- ・ 介護予防ボランティア育成については、予防事業に触れていただく機会を増やす取組を行う。本年度においては参加者が担い手となれるよう、活動の場を準備する。
- ・ 次世代のボランティア育成の為、小・中学生の職場体験等の受け入れや、施設職員による職業講話の調整など行う他、職場体験においては、適切な学習と指導、ボランティアへの結びつけが出来るよう内外部との調整を図る。
- ・ 近隣中学校のボランティア部とも連携しながら、引き続き良好な受け入れ態勢が維持できるよう取組を進める。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・ 広報誌「あなたと優駿」及び、掲示用広報誌を月1回発行し、地域住民へ福祉保健に関する情報提供を行う。また、自主事業の募集案内、事業報告、地域の行事や近隣エリアの内障害事業所などのイベント情報、地域サロン等の情報を掲載する。また地域で作成している広報物にケアプラザの事業の紹介の掲載を依頼するなど、地区の広報と連携しながら情報の共有と周知を行う。
- ・ 万騎が原地域ケアプラザのホームページも広報誌と共に活用する。更新作業を行う事で地域の方に広く情報提供をする。また、活動団体「かけはしねっと」のホームページにも、引き続きケアプラザの情報を掲載していただき、双方を連携させて情報発信が出来るように取り組む。
- ・ 情報提供として受付付近に地域資源の一覧や福祉マップ、各種福祉保健に関するチラシ類を配置する。
- ・ 貸室内や廊下に自主事業の紹介や、普段利用している活動団体の情報を掲示。参加者募集と活動の様子を地域の方に知っていただく。
- ・ 地域包括支援センターや生活支援体制整備事業職員と共に作成した「元気づくりマップ」を会議の場や事業参加者に説明と共に配布。地域の方に地域の中で行われている活動を知っていただく契機とした。
- ・ 情報収集に関しては、地域包括支援センターや生活支援体制整備事業職員と共に、区広報の確認や、地域の方との日頃のやり取り、地区のサロン活動、地区社協や老人会等、地区組織の定例会に積極的に参加させていただき、地域の掲示板等も確認・活用し、業務に反映する。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ・地域で開催のサロンに包括職員・地域交流コーディネーターと出向き、情報収集・関係づくり、又、生活支援体制整備事業と生活支援総合事業の周知に努める。
- ・老人クラブ会長会の定例会や行事に参加し、顔の見える関係づくりに努める。
- ・地域資源の情報更新や収集の他、ケアプラザエリアで「サロン交流会」を、地域活動交流主催で、包括・居宅職員と開催する。
- ・昨年度4月より立ち上がった「ふらっとハイム」の事前打ち合わせと、第3木曜日の開催日の支援をする。
- ・南本宿公園レストハウスにて、第4火曜日に「みんなの集いの場」を開催。地域の方と共に継続実施できるよう努める。
- ・有償ボランティア「リトルサービス」に対しては、家事援助などのサービス依頼が増えていくと見込まれることから、定例会に出席するなど連携強化について働きかける。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・ケアプラザ職員及び1層の生活支援コーディネーターと連携し、「移動販売実施に向けての調査」をテーマに、買い物困難と思われる地域へのアセスメントを継続実施する。
- ・地域内の活動では、本宿東部自治会エリアで、まどか工房のお弁当の配食や、バス停から遠い地域の為、乗り合いタクシー等の“高齢者支援プロジェクト”の構想が広まってきており、1層の生活支援コーディネーターと地区内の活動を継続支援する。また、本年度においては駅やバス停から遠く、山坂の多い、桐が作のエリアにおいて、買い物困難の状況や地区活動・ニーズ収集に努める。

(3) 連携・協議の場

- ・包括レベル地域ケア会議をH30年6月に実施予定。区役所にも出席していただき、協議体の報告を行う。また、出席者と地域の課題が共有する予定。
- ・昨年度から地域住民主体で立ち上がった「ふらっとハイム」の活動を支援する。月1回の打ち合わせと開催日に活動支援を行う他、地域包括支援センター職員の協力による「よろず相談」を開催する。
- ・地域ケア会議で出た課題である居場所づくりの一環として、本宿公園レストハウスにて実施している「みんなの集いの場」を継続開催する。開催においては、地区住民や民生委員、ケアプラザ職員とも連携し、意見を反映しながら実施する。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・月1回の生活支援コーディネーター連絡会と1層の生活支援コーディネーター主催の勉強会に出席し、買い物支援の課題から12館全体で高齢者向けに「食品スーパー配達サービス一覧」作成に向け情報収集を行った。（6月に発行予定）高齢者の買い物や外出の支援のため、ケアプラザ内や事業所のケアマネジャーにも活用していただけるように周知を図っていく。
- ・生活支援コーディネーター連絡会・旭区社会福祉協議会主催による、「ちょこっとボランティア連絡会」を7月と年度末に開催予定。活動団体同士の交流を支援するとともに、担い手不足等の課題解決に向け取り組んでいく。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- ・ 包括レベルの地域ケア会議において、地域の活動団体や民生委員・老人クラブ・サービス事業所・薬局等と地域の課題を共有し、対応策を検討する。
- ・ 地域の会合や事業等に参加し、情報収集を行ない、社会資源を把握し、随時リストの更新を行なう。
- ・ 地域の老人クラブやサロンなどへの、出前講座を積極的に行うことで、地域包括支援センターの周知やネットワークの構築を行なう。

② 実態把握

- ・ 相談内容や地域の統計資料等から地域の実態把握を行なう。
- ・ 訪問や来所の時、講座終了後にアンケートを実施し、業務の参考とする。
- ・ 地域活動交流や生活支援コーディネーターと情報交換を行ない、地域の資源を把握し、不足している資源の立ち上げを検討する。

③ 総合相談支援

- ・ 相談に対して、主訴や意志を的確に汲み取り必要な情報提供や援助を行なう。また3職種で報告や連絡を密に行ない出来るだけ早期に対応する。
- ・ サロンや出前講座にて、地域包括支援センターの概要や機能を伝え、気軽に相談できるようにする。また広報誌にて身近な相談窓口であることを継続して周知する。
- ・ 継続的な見守りが必要な方は包括職員全員で情報共有を行ない対応する。
- ・ 地域活動交流や生活支援体制整備事業と連携し、介護保険サービスやインフォーマルサービス、行政サービスなどの資料を整理し、適切な情報提供を行なう。
- ・ 民生委員や生活支援コーディネーターの協力で月1回のサロンの中で「よろず相談」を実施する。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・ 旭区版エンディングノートの書き方講座の中で、成年後見制度や相続・遺言・葬儀・お墓等についての講座を実施予定。(3回シリーズ・10月)
- ・ 成年後見制度の申し立ての支援や、後見人と連携し被後見人の支援を行う。
- ・ 区内地域包括支援センターの社会福祉士分科会合同で、消費者被害街頭防止キャンペーンを実施予定(3月)。
- ・ 近隣地域で振り込め詐欺が増加している為、地域や関係機関に被害防止の情報発信をする。

②高齢者虐待への対応

- ・虐待の場合には緊急性を判断しながら、区や関係機関と連携し対応する。特に生命・生活の危険が生じている場合は区と連携して緊急に危機回避のための介入を行う。
- ・家族介護教室では、介護や病気に対する勉強会や介護者同士の交流会を行うことで、介護負担の軽減を図るとともに、高齢者虐待の予防につなげる。
- ・虐待防止について地域住民や民生委員やケアマネジャー、サービス事業所等への普及啓発を行い、虐待が疑われるケースがあれば些細な事でも地域から通報、相談などしてもらえるように働きかけ、高齢者虐待の早期発見・早期対応を図る。

③認知症

- ・家族介護教室「みんなで介護」を実施。その中で10月からはシリーズ認知症と題して、医師による認知症講演や、認知症サポーター養成講座などを4回実施予定。
- ・徘徊SOSネットワークシステムについて、地域の集まりや家族介護教室「みんなで介護」で案内し、周知活動を行う。また、協賛店との連携を図る。
- ・認知症の疑いがあっても支援に繋がっていない方へ対応出来るように、認知症初期集中支援チームとの連携を図る。
- ・認知症カフェ（仮称 鯛カフェ）の立ち上げについては、関係機関と共に検討する。

（3）包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・老人クラブや地区サロン、地区サークル等の依頼を受けて制度説明やケアマネジャーの役割などの出前講座を実施、地域サロン「ふらっとハイム」では定期的に出張相談会を実施する。
- ・地域活動交流コーディネーターや生活支援コーディネーターとも連携し、地域のサロン回りや地域情報の収集に努め、顔の見える関係作りに努める。
- ・2 連合の民児協の定例会に出席し、包括事業の紹介、個別相談、一人暮らし高齢者見守り事業等で協力関係を作る。
- ・インフォーマル情報を更新し、事業所連絡会で居宅介護支援事業所に情報提供を行う。
- ・介護者支援「みんなで介護」や「医療相談会」については、随時広報誌に掲載するほか、ケアマネジャー事業所訪問時に情報提供を行う。

②医療・介護の連携推進支援

- ・エリア内の医療機関を訪問し、地域包括支援センターの周知を図り、相互の個別相談や課題把握につながるよう支援する。
- ・旭区在宅医療相談室とは随時連携を取り、多職種連携研修等に参加する。

③ケアマネジャー支援

- ・事業所連絡会を年4回実施予定。
- ・エリア内のケアマネジャーを把握し、区内包括合同で居宅介護支援事業所の主任ケアマネジャーとの連絡会を開催する。
- ・事例検討会「ダリア」を偶数月に定期開催する。
- ・ケアマネジャーからの相談や困難事例には随時対応し、状況によっては同行訪問や区役所との連携、カンファレンス等を行ない、担当者会議に参加する。
- ・旭ケアネットには、前半は定例会に参加。10月以降は運営委員会として参加する。
- ・区役所と区内地域包括支援センター合同で、年2回新任・就労予定ケアマネジャー研修を開催し、個別研修を行う。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・個別ケース地域ケア会議は、包括レベル地域ケア会議への課題につなげられるように検討する。
- ・包括レベル地域ケア会議「みんなの会議」では地域資源マップを整理し、介護予防等における公園の活用や、地域情報の把握につなげていく。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・介護予防支援事業所内で、毎月会議を開き、困難事例については担当者が問題を抱え込まないように支援する。また別途、包括+予防+地域交流+生活支援の会議も開催、介護保険サービス・総合事業・インフォーマルサービスについて情報を共有できるよう努める。
- ・委託の場合は、できる限り担当者会議へ出席し、活用できそうなインフォーマルサービスを紹介する。地域資源については、委託先の介護支援専門員からの問い合わせに応じて、適宜情報提供する。
- ・介護予防ケアマネジメントに関する研修については、今年度は区域全体で開催となる予定の為、参加・周知する。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ・GOGO！健康講座を、南万騎が原地区・本宿東部地区にて実施予定。ケアプラザを知るきっかけとなり、介護予防の大切さを知るきっかけとなるよう努める。参加後は引き続きケアプラザなどで行なう予防事業や、地域の事業につなげられるよう努める。
- ・既存の介護予防に資する活動を行なっているグループに対し「元気づくりマップ」への掲載依頼、また新規参加者募集のチラシ作成・配布などの後方支援を行なうことで、メンバーの高齢化に伴う会員減少が起こらないよう支援する。
- ・出前講座等で「元気づくりマップ」「つながりDe健康」等を配布することで、自主事業や地域グループへの参加を呼び掛け、新たな参加へつなぐ。

- ・担当地域の元気づくりステーションは全て自主活動期を迎え、参加者が主体的に活動を行なっている。ノルディックひまわり・ハッスル南本宿は、会員の減少や高齢化に伴う活動維持の難しさもあるため、区保健師・包括に相談しやすい連絡体制をとりながら、会の維持ができるよう後方支援に努める。南本宿健康麻雀クラブは、区担当保健師と協働し、地域リハビリテーション活動支援事業も活用しながら、今後も運動の機会を習慣化できるよう努める。地域の中で新たな運動系のグループを始めたいという要望も聞くので、適宜区と連携し、支援していく。

その他

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ・ 設立 25 年目を過ぎて、建物等の老朽化に対する保守点検を定期実施するとともに日常点検を怠らないよう充分配慮し、安全管理や維持管理を徹底し、必要な施設等の修繕を実施する。
- ・ 施設内清掃業務（委託業者と職員による清掃）や消防設備の点検等を引き続き実施し、施設環境の維持・向上に努める。
- ・ 多目的ホールをはじめとした各貸室が、市民利用施設として常に清潔で明るく安心して利用出来るよう、施設内の点検・修繕を行う。
- ・ 委託業者や職員等による施設内清掃に関しては、こまめに行うと共に、作業報告書や記録簿をつけ環境美化に努める。
- ・ 施設利用者の意見をいただきながら、室内の備品を整理・管理していく。
- ・ 夏・冬の節電対策を視野に入れ、適切な電力使用を心がける。また、利用される地域の方にも省エネについての取組を理解していただけるように周知を行う。

イ 効率的な運営への取組について

- ・ 運営の効率化を高める為に外部評価(第三者評価)を受け入れ、コストの削減・効率的な人員配置や施設管理について取り組む。
- ・ 管理者自身がスーパービジョンの目的と機能を充分理解し、職員の研修の機会を確保、職員の資質向上に努め、それぞれに職種の専門性を高められるよう環境を整備し、地域に開かれた施設作りに努める。
- ・ 年度ごとに研修計画を作成し研修を実施する。全体研修、個別研修、部署別研修、法人外部研修等、参加しやすい環境を整えて、報告書等による情報共有も実施する。
- ・ 地域や利用者ニーズを把握するために、施設利用者・事業参加者を対象にアンケートを実施し、適切な運営に活用していく。
- ・ 各部門、職員が役割分担を適切に行い、事業を円滑に進めるとともに、それぞれの事業内容を把握・理解し協力体制が出来るように、各種委員会活動を行い、職場内連携を図っていく。

ウ 苦情受付体制について

- ・ サービス利用者からの苦情に対しては、管理者・相談員・介護支援専門員・生活相談員・介護職員・看護師等を交えた検討会を迅速に実施し、検討した内容・結果は詳細に記録し、原則として苦情相談者に経過を含めた報告を行う。但し、プライバシーに関する事項は細心の注意を払い、ケースに応じた対応を実施していく。
- ・ 定期的に事例検討会や事例報告会を行うと共に、苦情発生時の対応マニュアルを活用し、第三者委員と密接に連絡を取り合うことで地域住民や利用者から寄せられた意見・報告・苦情等を詳細に分析・評価しサービスの改善に努めていく。
- ・ 貸室等施設利用時についての苦情受付に関しては、地域活動交流部門等で対応し、管理者や区と協議しながら改善を図っていく。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

防災に関する対応

- ・利用者、職員の安全対策に万全を期すため、年間計画に基づき避難訓練、消火訓練（水消火器）を定期的実施する。避難訓練では、避難経路の確認や適切な判断に基づき、速やかに利用者の安全を確保し避難・誘導する訓練を実施する。また、併設施設と連携し自衛消防訓練も毎月1回実施する。
- ・福祉避難場所として災害時の要援護者の受入に関する地域との話し合いや地域防災拠点との連携を図れるよう情報交換や実施訓練等に参加し連携体制を維持していく。
災害応急備蓄物資の更新・管理・備蓄物のリスト化等を行う。
- ・防災訓練を年2回、まきが原幼稚園・まきが原愛児園・特別養護老人ホームグリーンサイド清盛・万騎が原地域ケアプラザの各施設合同で、南本宿消防署の指導のもと実施する。炊き出し訓練では防災食をつくり、利用者・職員と食する。
- ・H22年度から始まった合同避難訓練についても年に数回実施する。
- ・避難訓練に関しては、実施検討会を数回各施設と実施、改善点等検討を行う他、福祉避難場所としての模擬訓練も地域ケアプラザ内で計画、実施していく。
- ・通所介護・介護予防通所介護部門に関しては、避難訓練週間を設け、一週間、職員・利用者が訓練を受ける体制を構築していく。
- ・通所利用者の災害時用備蓄物資を整備し、管理更新していく。
- ・地域活動交流部門においては、併設施設との避難訓練の曜日が固定化されている状況を受け、貸室団体を対象に自主事業の場を活用して独自に訓練を実施していく。

防犯に関する対応

- ・施設の防犯対策として、防犯カメラの設置等を継続し、安全対策の強化を図る。
- ・避難訓練時に不審者対応訓練を実施する。

オ 事故防止への取組について

- ・職員への事故防止の取組として、マニュアルを周知すると共に、事例検討・リスクマネジメント研修などを通じて事故防止に努める。
- ・事故発生時には被害を最小限にするため、マニュアルに従って応急処置・家族への連絡・医療機関への搬送・区役所への報告を迅速かつ適切に行う。また、事故後はすみやかに事故報告書を作成し、事故再発防止に向けた取組を会議の場を活用しながら職員間で検討し、今後に向けて周知するよう努める。
- ・自主事業等に関しては安全上の配慮を優先し、参加者が安心して事業参加出来る様に実施する。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・業務で取り扱う個人情報に関しては常に認識・確認すると共に、書類等は慎重に取り扱い管理する様徹底する。訪問の際に持ち出す書類等は、必要最低限度にする他専用バッグや自転車かご用保護カバーを使うなどし、書類は原則自宅に持ち帰らない。
- ・個人情報に関わる書類やデータは外部の人の目に触れないよう管理し、PC上の個人情報はデスクトップに残さず、USBで鍵のかかる書庫で管理する。業務に個人所有のパソコンなどを使用しないことや外部への情報提供の際には必要最小限度にとどめるよう配慮する。
- ・介護保険用のPCにはパスワードを設置し、適切に管理する。

- ・自主事業等実施の際には事業実施前に参加者に個人情報の取り扱いについての説明を行い、活用についても事業のみに限定する。
- ・地区組織の名簿・関連書類に関しては、厳重な管理下に置き、情報を使用する際には必ず本人に承諾を得ることを徹底する。

キ 情報公開への取組について

- ・運営協議会や法人の理事会、地域福祉に関する会議等で、ケアプラザの現状・課題について広く情報公開・共有を行う他、開かれた施設作りに取り組む。
- ・第三者評価を受け入れ、外部評価で情報公開する。
- ・地域の関係機関の広報・チラシ（区広報誌・区及び各地区社会福祉協議会広報誌・地域活動紹介一覧・区内福祉保健関係機関広報誌・元気づくりマップ等）は受付前に設置し、常に最新の地域情報が閲覧出来るように更新を行う。
- ・地域住民に対しては広報誌「あなたと優駿」（回覧用・掲示用）及び各事業の紹介チラシ等を必要に応じ随時作成。地域の方に回覧・掲示依頼をし、各書面を通じて積極的に活動内容等を周知する。
- ・ケアプラザのホームページを活用・更新し、施設の機能と情報発信を行っていく。
- ・施設内に貸室利用団体のサークル情報を掲示する他、展示物や掲示物で各活動のPRが行えるよう配慮する。

ク 人権啓発への取組について

- ・職員は内部研修や外部研修に参加し、人権についての理解を深め、業務に取り組む。通所介護等では利用者の人権を尊重した介護の実施を強化する。
- ・ケアプラザエリア内の障がい事業所と連携し、共催事業の実施や、地域のイベントに協力することで障がい理解の啓発と当事者との交流の機会を創出する。また、障がい児の余暇支援活動「きらっとハピネス♡」の活動支援では、中学生・高校生のボランティア活動を通して障がいのある方についての理解や配慮、思いやりの心を育む。

ケ 環境等への配慮及び取組について

- ・施設利用者が利用しやすいようご意見をいただきながら、場所の設定、安全性・実用性を考慮した備品配置になるよう、定期的に検討する。
- ・施設内外で植物の育成を行い、季節感を味わっていただけるようにする。
- ・利用者からのご意見・苦情を参考にし、施設内外の環境改善を図る。
- ・施設の掲示物も整頓し、不要なものを整理し、利用者にとってより見やすい環境づくりをする。
- ・ゴミの分別や、プラキャップ回収、プルトップ回収を行ない環境に配慮する。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

看護師1名・社会福祉士2名・主任ケアマネジャー1名の3職種
介護予防プランナー2名

《目標》

地域の高齢者が、住みなれた地域で安心して生活を継続できるよう支援していく。
介護予防プランの作成だけでなく、インフォーマルサービスの情報提供も行って
いく。

《実費負担》

●特に現在のところ徴収するものはなし。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域の民生委員・児童委員連絡会や自治会役員会、地区社会福祉協議会、老人会、
食事会、ケアプラザの各自主事業等の集まりで介護予防について紹介をする。地域
包括支援センターの事業内容についてパンフレットを作成し配布する。資質向上の
為に各種研修や施設見学を行い、よりよい情報が提供できるように継続して取り組
む。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
300	200	200	200	200	200
10月	11月	12月	1月	2月	3月
200	200	200	200	200	200

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

- ・ 管理者 1名（常勤・介護支援専門員と兼務）
- ・ 介護支援専門員 3名（常勤専従3名）

業務

- ・ 居宅サービス計画の作成・サービス事業所との連絡調整。
- ・ 居宅介護サービス計画の実施状態の把握・市町村への連絡調整。
- ・ 介護保険施設の紹介その他便宜の供与。
- ・ 地域ケア会議への参加。
- ・ 施設内外の多職種との連携を図る。
- ・ 生活支援コーディネーターとの連携

《目標》

- ・ 自立支援を目標においたケアプランの提案。
- ・ ケアプランを事業所全員で共有し、緊急時でも迅速に対応できる体制を整える。
- ・ 介護保険外サービスの情報収集と活用。
- ・ 認定調査判定基準に基づいて、公正中立に調査を行う。
- ・ 介護保険法改正に伴い、地域住民、地域包括支援センター、医療機関等との連携を強化する。

《実費負担》

- なし（サービス提供地域をこえる地域に訪問出張する場合、交通費の支払いが必要となります）

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ 地域活動交流・地域包括支援センター・通所介護・介護予防通所介護を併設しており、各部署との連携で総合的な相談対応に応じることが出来るよう努める。
- ・ 広報誌「あなたと優駿」にワンポイントアドバイスや介護保険情報やその他の情報提供を掲載し、地域の皆様にお知らせする。
- ・ 介護保険関係等の最新情報の収集に努め、利用者・家族等に情報提供できるように、権利擁護・虐待等年間計画を立て研修を実施する。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
予防 32 介護 140	予防 32 介護 140	予防 32 介護 140	予防 32 介護 140	予防 32 介護 140	予防 32 介護 140
10月	11月	12月	1月	2月	3月
予防 32 介護 140	予防 32 介護 140	予防 32 介護 140	予防 32 介護 140	予防 32 介護 140	予防 32 介護 140

《その他》

チームカンファレンス（毎月1回）

- ・事務効率化について、全員で検討する。
- ・新規、更新ケアプランを全員で検討する。
- ・困難事例ケアプランを全員で検討する。
- ・事業所情報を全員で共有する。
- ・制度動向の把握や法令遵守について集団指導講習の資料に基づき検討する。
- ・研修参加後の情報共有を行う。
- ・事業所会議（週1回）
- ・他法人が運営する居宅介護支援事業所と共同の事例検討会・研究会を実施する。（年2回）

施設見学

- ・新設の施設や各種介護サービスを見学する。

施設外研修

- ・介護保険指定事業者指導講習会
- ・旭ケアマネット
- ・事例検討会「ダリア」
- ・ケアマネジャー事業所連絡会
- ・地域包括支援センター主催の事業
 - ・医療と地域包括支援センターの連絡会
 - ・地域ケア会議への参加（年4回）

事業所内研修

- ・虐待権利擁護
- ・倫理及び法令順守
- ・接遇マナー
- ・個人情報保護について
- ・リスクマネジメント
- ・自己評価
- ・個人評価
- ・社会資源の活用
- ・スキルアップ研修
- ・満足度調査振り返り
- ・業務見直し
- ・満足度アンケート実施・結果振り返り
- ・集団指導講習会の報告・運営点検
- ・事業所内事例検討

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 入浴
- 食事
- 送迎
- 機能訓練（日常動作訓練、個別機能訓練）
- 健康状態の確認
- 生活指導（相談援助等）

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分

（要介護1）	692円
（要介護2）	816円
（要介護3）	947円
（要介護4）	1,076円
（要介護5）	1,205円

- 食費負担 650円
- 個別機能訓練加算 60円
- サービス提供体制加算 20円
- 介護職員処遇改善加算 4.3%
- 入浴介助加算 54円
- 中重度者ケア体制加算 49円
- 認知症加算 65円
- オムツ（小） 183円
- オムツ（大） 211円
- パット（小） 30円
- パット（大） 40円
- パット（フラット） 70円
- 連絡帳 100円

《事業実施日数》 週 7日

《提供時間》 9：30～16：40

《職員体制》

- | | |
|---------|-------------------------|
| 管理者 | 1名（兼務1名） |
| 生活相談員 | 2名（兼務2名） |
| 看護職員 | 4名（常勤1名・非常勤3名） |
| 介護職員 | 10名（常勤・専従4名 兼務1名 非常勤5名） |
| 調理員 | 2名（常勤1名・非常勤1名） |
| 機能訓練指導員 | 4名（常勤・兼務1名 非常勤・兼務3名） |
| 運転士 | 2名 |

《目標》

高齢者に、入浴、食事、機能訓練 等のサービスを提供し、身体的にも精神的にも健康で、在宅生活を送る為の支援を行う。また、それによって要介護者を抱える家族の介護負担の軽減を図る。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・併設の特別養護老人ホーム グリンサイド清盛の利用者、まきが原幼稚園・まきが原愛児園の園児との交流行事を定期的を実施する。
- ・デイサービス利用者の家族、地域住民を対象に、介護技術や健康・福祉に関する情報を提供する「みんなで介護」を年間5回実施する。
- ・特別養護老人ホーム グリンサイド清盛と合同の防災訓練を1～2ヶ月に1回（年間11回）実施し、防災対策に努める。
- ・日々のデイサービスの活動や、各種の行事の際に地域のボランティアの協力を得て、貸室利用者との交流を持つなど、地域住民と利用者との関係を深める。

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
720	740	720	740	740	720
10月	11月	12月	1月	2月	3月
740	720	670	670	690	740

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 入浴
- 食事
- 送迎
- 機能訓練（日常動作訓練、個別機能訓練）
- 健康状態の確認
- 生活指導（相談援助等）
- 運動器機能向上

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要支援1） 1766円
 - （要支援2） 3621円
- 食費負担 650円
- 運動器機能向上加算 242円
- 生活機能向上グループ活動加算 108円
- 予防通所サービス提供体制加算
 - 支援1 78円
 - 支援2 155円
- 介護職員処遇改善加算 4.3%
- オムツ（小） 183円
- オムツ（大） 211円
- パット（小） 30円
- パット（大） 40円
- パット（フラット） 70円
- 連絡帳 100円

《事業実施日数》 週 7日

《提供時間》 9：30～16：40

《職員体制》

- 管理者 1名（兼務1名）
- 生活相談員 2名（兼務2名）
- 看護職員 4名（常勤1名・非常勤3名）
- 介護職員 10名（常勤・専従4名 兼務1名 非常勤5名）
- 調理員 2名（常勤1名・非常勤1名）
- 機能訓練指導員 4名（常勤・兼務1名 非常勤・兼務3名）
- 運転士 2名

《目標》

利用者の生活機能の低下の予防や、認知症の予防の為にプログラムを実施する事によって、住み慣れた地域で継続して生活できるよう支援を行う。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・併設の特別養護老人ホーム グリンサイド清盛の利用者、まきが原幼稚園・まきが原愛児園の園児との交流行事を定期的実施する。
- ・デイサービス利用者の家族、地域住民を対象に、介護技術や健康・福祉に関する情報を提供する「みんなで介護」を年間5回実施する。

- ・ 特別養護老人ホーム グリンサイド清盛と合同の防災訓練を1～2ヶ月に1回（年間11回）実施し、防災対策に努める。
- ・ 日々のデイサービスの活動や、各種の行事の際に地域のボランティアの協力を得て、貸室利用者との交流を持つなど、地域住民と利用者との関係を深める。

《利用者目標（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
26	25	24	27	28	30
10月	11月	12月	1月	2月	3月
30	29	30	25	26	27

平成30年度「万騎が原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動>

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,415,949		18,415,949	18,415,949	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	この列は入力しない
駐車場利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
その他(指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	0		0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	18,415,949	0	18,415,949	18,415,949	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,689,000		10,689,000	0	10,689,000	
本俸	7,200,000		7,200,000	0	7,200,000	
社会保険料	885,000		885,000	0	885,000	
手当計	2,319,000		2,319,000	0	2,319,000	
健康診断費	44,000		44,000	0	44,000	
勤労者福祉共済掛金	140,000		140,000	0	140,000	福祉医療機構掛金
退職給付引当金繰入額	95,000		95,000	0	95,000	退職共済掛金
その他	6,000		6,000	0	6,000	社会福祉従事者保険
事務費	640,800		640,800	0	640,800	
旅費	5,000		5,000	0	5,000	
消耗品費	100,000		100,000	0	100,000	コピー用紙・インクトナー他消耗品
会議随費	5,000		5,000	0	5,000	会議茶菓子代
印刷製本費			0	0	0	
通信費	100,000		100,000	0	100,000	電話代・広報誌送料・切手代等
使用料及び賃借料	0		0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費	5,000		5,000	0	5,000	研修会費・旅費
振込手数料			0	0	0	
リース料	200,000		200,000	0	200,000	印刷機・複合機リース等
手数料	220,000		220,000	0	220,000	委託費(経理事務・社会保険事務)
地域協力費			0	0	0	
その他	5,800		5,800	0	5,800	消火栓広告等
事業費	1,187,829		1,187,829	0	1,145,829	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算・指定額
指定管理料充当 事業	1,145,829		1,145,829	0	1,145,829	
管理費	4,981,200		4,981,200	0	1,662,614	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算・指定額
光熱水費	3,318,586		0	0	0	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	この列は入力しない
水道料金			0	0	0	
清掃費	340,481		340,481	0	340,481	ダスキン定期清掃・ダスキンマットレンタル
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算・指定額
機械整備費	74,946		74,946	0	74,946	セコムオンライン警備
設備保全費	773,187		773,187	0	773,187	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守	126,043		126,043	0	126,043	平山防災・消防設備保守
電気設備保守	34,350		34,350	0	34,350	神奈川ナプロ 自動扉保守
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	612,794		612,794	0	612,794	みやした園芸 植栽管理・富士冷熱 建物設備保守
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
公租公課	855,120	0	855,120	0	855,120	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	855,120		855,120	0	855,120	
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
ニーズ対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	18,353,949	0	18,353,949	0	14,993,363	
差引	62,000	0	62,000	18,415,949	△ 14,993,363	

自主事業費収入	1,145,829		1,145,829	0	1,145,829	
自主事業費支出	1,145,829		1,145,829	0	1,145,829	
自主事業収支	0	0	0	0	0	→自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「万騎が原地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	34,260,116		34,260,116		34,260,116	横浜市より
指定管理料(介護予防)	144,000		144,000		144,000	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0		0	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0		0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他(指定管理料充当事業)	0		0		0	
その他(提案時控除 法人負担分)			0		0	
収入合計	40,193,116	0	40,193,116	0	40,193,116	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	36,479,000	0	36,479,000	0	36,479,000	
本俸	18,800,000		18,800,000		18,800,000	
社会保険料	4,711,000		4,711,000		4,711,000	
手当計	11,700,000		11,700,000		11,700,000	
健康診断費	52,000		52,000		52,000	
勤労者福祉共済掛金	590,000		590,000		590,000	福祉医療機構掛金
退職給付引当金繰入額	600,000		600,000		600,000	退職共済掛金
その他	26,000		26,000		26,000	社会福祉従事者保険
事務費	365,143	0	365,143	0	365,143	
旅費	5,000		5,000		5,000	
消耗品費	50,000		50,000		50,000	コピー用紙・インクトナー他消耗品
会議諸費	5,000		5,000		5,000	会議茶菓子代
印刷製本費			0		0	
通信費	40,000		40,000		40,000	電話代・広報誌送料・切手代等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0				0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	研修会費・旅費
振込手数料			0		0	
リース料	180,000		180,000		180,000	複合機リース等
手数料	60,000		60,000		60,000	委託費(経理事務・社会保険事務)
地域協力費			0		0	
その他	5,143		5,143		5,143	消火栓広告等
事業費	2,008,715	0	2,008,715	0	2,008,715	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
指定管理料充当事業(包括)	925,715		925,715		925,715	
指定管理料充当事業(介護予防)	144,000		144,000		144,000	
指定管理料充当事業(生活支援)	309,000		309,000		309,000	予算:指定額
管理費	1,340,258	0	1,340,258	0	1,340,258	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算:指定額
光熱水費	870,655	0	870,655		870,655	
電気料金			0		0	
ガス料金			0		0	この列は入力しない
水道料金			0		0	
清掃費	90,506		90,506		90,506	ダスキン定期清掃・ダスキンマットレンタル
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
機械警備費	19,922		19,922		19,922	セコムオンライン警備
設備保全費	233,175	0	233,175	0	233,175	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守	33,505		33,505		33,505	平山防災・消防設備保守
電気設備保守	9,131		9,131		9,131	神奈川ナブコ 自動扉保守
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	190,539		190,539		190,539	みやした園芸 植栽管理・富士冷熱 建物設備保
共益費			0		0	
その他			0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他()			0		0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	40,193,116	0	40,193,116	0	40,193,116	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	0					
自主事業費支出	0					
自主事業収支	0			0		→自主事業(指定管理料充当の自主事業)費
管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 万騎が原地域ケアプラザ

平成30年4月1日～平成31年3月31日
(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,400		3,400	26,000		26,000	84,000		84,000	3,400		3,400
	その他	5,570	0	5,570	2,400	0	2,400	2,000	0	2,000	10	0	10
	介護予防ケアマネジメント費	5,500		5,500	2,000		2,000	0		0	0		0
	事業・負担金収入	0		0	0		0	0		0	0		0
	雑収入他	0		0	0		0	600		600	0		0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他	70		70	400		400	1,400		1,400	10		10
	収入合計(A)	8,970	0	8,970	28,400		28,400	86,000		86,000	3,410	0	3,410
	支出	人件費	7,000		7,000	22,200		22,200	64,000		64,000	2,500	
事務費		1,900		1,900	4,500		4,500	9,500		9,500	400		400
事業費		0		0	0		0	4,500		4,500	200		200
管理費		0		0	0		0	4,600		4,600	300		300
その他		70	0	70	400	0	400	1,400	0	1,400	10	0	10
利用者負担軽減額		0		0	0		0	0		0	0		0
消費税		0		0	0		0	0		0	0		0
介護予防プラン委託料		0		0	0		0	0		0	0		0
				0			0			0			0
その他		70		70	400		400	1,400		1,400	10		10
支出合計(B)	8,970	0	8,970	27,100	0	27,100	84,000	0	84,000	3,410	0	3,410	
収支 (A) - (B)	0	0	0	1,300	0	1,300	2,000	0	2,000	0	0	0	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

平成30年度 自主事業収支計画書

万騎が原地域ケアプラザ

No.01

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
子育て広場 「あいうえお〜っ！」	親子	0	地活	0	0	0	0	0	0
	400名		包括						
	無料		生活						
優駿のさと 「サロン」	高齢者	30000	地活	12000	18000	0	6000	24000	0
	60名		包括						
	1回300円		生活						
そば打ち 体験教室	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	10名		包括						
	共催(収支は団体持ち)		生活						
万騎が原 わくわく体操	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	100名		包括						
	無料		生活						
健康 チェックデー	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	150名		包括	0	0	0	0	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
みんなで介護	介護者・支援者	0	地活	0	0	0	0	0	0
	70名		包括	0	0	0	0	0	0
	無料		生活						
音楽サロン 「ロココーネ」	地域住民	26000	地活	0	26000	0	26000	0	0
	130名		包括						
	1回200円		生活						
万騎が原 楽しい体操教室	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	140名		包括						
	共催(CP関与せず)		生活						
書道教室 「扶桑」	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	180名		包括						
	共催(CP関与せず)		生活						
書道教室 「睦月」	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	180名		包括						
	共催(CP関与せず)		生活						
書道教室 「如月」	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	180名		包括						
	共催(CP関与せず)		生活						
折り紙クラブ 「木蓮」	地域住民	10000	地活	0	10000	0	10000	0	0
	100名		包括						
	1回100円		生活						
音読の会 「初音」	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	50名		包括						
	無料		生活						
お休み処 「かけはし」	地域住民(精神障がい対応)	0	地活	0	0	0	0	0	0
	60名		包括						
	共催(収支は団体持ち)		生活						
いきいき会	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	80名		包括						
	共催(収支は団体持ち)		生活						
万騎が原 お楽しみ会	高齢者	0	地活	0	0	0	0	0	0
	160名		包括						
	共催(収支は団体持ち)		生活						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業収支計画書

万騎が原地域ケアプラザ

No.02

事業名	①募集対象者 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額							
		総経費	収入			支出			
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
ホームカーリング 倶楽部	地域住民	6480	地活	6480	0	0	0	0	6480
	40名		包括						
	無料		生活						
合同歌声喫茶 2018	高齢者	0	地活	0	0	0	0	0	0
	450名		包括						
	共催(収支は団体持ち)		生活						
能楽に 触れてみよう	地域住民	75000	地活	0	75000	0	75000	0	0
	150名		包括						
	1回500円		生活						
子ども書道教室 「初風」	小中学生	30000	地活	0	30000	0	30000	0	0
	100名		包括						
	1回300円		生活						
車いす体験 勉強会	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	5名		包括						
	無料		生活						
カリグラフィー 講座	地域住民	30000	地活	0	30000	0	30000	0	0
	30名		包括						
	1回1000円		生活						
公園で遊ぼう！	子供と保護者	0	地活	0	0	0	0	0	0
	300名		包括						
	無料		生活						
出張ひろばin みなまきラボ	子供と保護者	2000	地活	2000	0	0	0	2000	0
	350名		包括						
	無料		生活						
図書コーナー	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	40名		包括						
	無料		生活						
優駿 ミニギャラリー	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	1500名		包括						
	無料		生活						
ふらっとハイム よろず相談会	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	45名		包括						
	無料		生活						
かさ布でエコバック を作ろう	地域住民	1000	地活	0	1000	0	1000	0	0
	10名		包括						
	100円		生活						
ケアプラザ大掃除会 夏の陣	貸室利用団体	1000	地活	1000	0	0	0	0	1000
	15名		包括						
	無料		生活						
万騎が原地区 敬老祝賀会	万騎が原地区の高齢者	0	地活	0	0	0	0	0	0
	300名		包括						
	共催(収支は団体持ち)		生活						
フットケア講座	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	10名		包括	0	0	0	0	0	0
	無料		生活						
南本宿みどり会 レクリエーション会	南本宿みどり会住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	120名		包括						
	無料		生活						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業収支計画書

万騎が原地域ケアプラザ

No.03

事業名	①募集対象者 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額							
		総経費	収入			支出			
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
囲碁クラブ 「天元」	地域住民	10000	地活	0	10000	0	10000	0	0
	100名		包括						
	1回100円		生活						
優駿ミニ作品展	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	200名		包括						
	無料		生活						
万騎が原 地域サロン	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	155名		包括						
	無料		生活						
男の料理術	成人男性	0	地活	0	0	0	0	0	0
	14名		包括						
	食材費自己負担		生活						
文香作りを してきましょう！	地域住民	1000	地活	0	1000	0	0	1000	0
	10名		包括						
	1回100円		生活						
あさがお プレイランド	子どもと保護者	0	地活	0	0	0	0	0	0
	50名		包括						
	無料		生活						
みなまき ピクニック	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	20名		包括						
	無料		生活						
ボランティア講座 「雑巾縫い」	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	5名		包括						
	無料		生活						
クラフトバッグ を作ろう！	地域住民	13000	地活	7000	6000	0	6000	6000	1000
	40名		包括						
	1回300円		生活						
みんなで ジャム作り	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	10名		包括						
	共催(収支は団体持ち)		生活	0	0	0	0	0	
大人の 絵本カフェ	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	10名		包括						
	無料		生活						
書初め練習会	地域住民	2400	地活	0	2400	0	2400	0	0
	8名		包括						
	300円		生活						
旭ふれあい区民まつり 行政・PRコーナー 出展事業	地域住民	1000	地活	1000	0	0	0	1000	0
	150名		包括						
	無料		生活						
ふらっとハイム	地域住民	0	地活						
	123名		包括						
	共催(収支は団体持ち)		生活	0	0	0	0	0	
みんなの集いの場	高齢者	10000	地活						
	120名		包括						
	無料		生活	10000	0	0	0	10000	0
抹茶を楽しむ会	地域住民	8000	地活	8000	0	0	0	8000	0
	60名		包括						
	無料		生活						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業収支計画書

万騎が原地域ケアプラザ

No.04

事業名	①募集対象者 ②募集人数 ③一人当たり参加費	総経費	自主事業予算額						
			収入			支出			
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
ふれあい書初め会	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	6名		包括						
	無料		生活						
布ぞうりを作ろう！	地域住民	7500	地活	0	7500	0	7500	0	0
	15名		包括						
	1回500円		生活						
包丁研ぎ講座	地域住民	8000	地活	3000	5000	0	2000	6000	0
	10名		包括						
	500円		生活						
こども日本舞踊	地域住民	35000	地活	0	35000	0	35000	0	0
	70名		包括						
	1回500円		生活						
ケアプラザ大掃除会 冬の陣	貸室利用団体	1000	地活	1000	0	0	0	0	1000
	10名		包括						
	無料		生活						
みなまき プチマルシェ	地域住民	1000	地活	1000	0	0	0	0	1000
	50名		包括						
	無料		生活						
認知症サポーター 養成講座	地域住民	2000	地活	2000	0	0	2000	0	0
	20名		包括						
	無料		生活						
ボランティア 講師交流会	ボランティア講師	12000	地活	12000	0	0	0	0	12000
	15名		包括						
	無料		生活						
通所介護 ボランティア 交流会	通所介護ボランティア	0	地活	0	0	0	0	0	0
	10名		包括						
	無料(経費は共催相手持ち)		生活						
お茶のみサロン 「ほっと」体操指導	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	40名		包括						
	無料		生活						
万騎が原地区社協新春 ウォーキング	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	30名		包括						
	無料(経費は共催相手持ち)		生活						
リズム体操と計測会	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	120名		包括						
	無料		生活						
ケアマネジャー 事業所連絡会	ケアマネジャー	0	地活	0	0	0	0	0	0
	60名		包括	0	0	0	0	0	
	無料		生活						
乳幼児の為の 健康づくり教室	乳幼児と保護者	10000	地活	10000	0	0	10000	0	0
	15名		包括						
	無料		生活						
(仮称)鯛カフェ	地域住民(認知症の方含む)	10000	地活	0	0	0	0	0	0
	20名		包括	10000	0	0	0	10000	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	

事業ごとに別紙に記載してください。

万騎が原地域ケアプラザ

No.01

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育て広場 「あいうえお 〜っ！」	<p><目的> 乳幼児から幼稚園入園までの子ども及び保護者等を対象に、地域の方たちと子育てについての交流や学習で多世代にわたるふれあいを行う。</p> <p><内容> 毎月、乳幼児から幼稚園入園までの子ども及び保護者等を対象に様々な子育て支援活動を行う。</p>	毎月第4月曜日 ※12月は 第3月曜日 (12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
優駿のさと 「サロン」	<p><目的> 独居、日中独居、外出の機会の少ない高齢者を対象に仲間作り、閉じこもり予防や認知症予防を図る。</p> <p><内容> 参加者の要望などを取り入れながら、その月々で興味ある小物作り(縫い物、工作、お菓子作り)を行う。また、作業を通してお話をしてもらいながら皆で楽しいひと時を過ごして頂く。</p>	毎月第2木曜日 ※8月は休み (11回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
そば打ち 体験教室	<p><目的> 地域住民の多世代交流の場の提供と男性の調理参加とそば打ち研修を目的に事業を実施する。</p> <p><内容> 生粉打ち愛好会協力の元、季節ごとの美味しいそば作りを目指す。また、試食しながら楽しくそば談義をして頂く。</p>	9月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
万騎が原 わくわく体操	<p><目的> 住み慣れた地域で、健康でいきいきとした生活が続けられるようにするのを目的に、高齢者を対象とした体操等を行う。</p> <p><内容> 健康維持と介護予防のため、頭と体を同時に使った運動等を実施する。</p>	毎月第3月曜日 (12回)

万騎が原地域ケアプラザ

No.02

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康 チェックデー	<p><目的> 住み慣れた地域で、健康でいきいきとした生活が続けられることを目的にした、高齢者を対象としたサロン活動。</p> <p><内容> 地域の方を対象に健康チェック（身長・体重・血圧・脈拍・体脂肪測定）や体力測定（握力・開眼片足立ち時間測定・長座位体前屈）、ストレッチング、はまちゃん体操等を行い、健康維持を図る。</p>	毎月第1月曜日 (12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなで介護	<p><目的> 地域の介護者に役立つ講座や交流会等を行う。</p> <p><内容> 協力医による健康講座と地域住民同士で介護についての勉強会や話し合いを行う。</p>	年6回 (4月・5月・9月 10月・11月・1月)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音楽サロン 「ロココーネ」	<p><目的> 地域の高齢者を対象に居場所作りや地域住民同士の交流の場を目的として事業を実施する。</p> <p><内容> 地域高齢者の居場所作りを目的に、講師の先生の指導のもと、歌を歌う他、楽曲にまつわるエピソードについてや、音楽鑑賞など行う。また、不定期で披露する場を設け、そのための練習を行う。</p>	毎月第1月曜日 (12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
万騎が原 笑い体操教室	<p><目的> 介護予防と地域活動参加者の発掘、多世代の参加者交流を目的にラフターヨガを実施する。</p> <p><内容> 介護予防と多世代の参加者交流を目的にラフターヨガを実施する。作り笑いで健康の増進を図るラフターエクササイズと、リラクゼーション等実施する。</p>	毎月第1・3 木・金曜日

万騎が原地域ケアプラザ

No.03

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
書道教室 「扶桑」	<p><目的> 生涯学習や地域住民同士の交流を目的に地域のボランティア講師に事業を依頼し実施する。</p> <p><内容> 生涯学習や地域住民同士の交流を書道を通して図って頂く。講座に関しては地域のボランティア講師に事業を依頼し実施する。また、作品は廊下に展示し、ご利用者の方々などにも見て頂く。その他、参加者は作品を月刊誌に提出する。実施時間は10:00～11:30</p>	毎月第1・3水曜日 (24回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
書道教室 「睦月」	<p><目的> 生涯学習や地域住民同士の交流を目的に地域のボランティア講師に事業を依頼し実施する。</p> <p><内容> 生涯学習や地域住民同士の交流を書道を通して図って頂く。講座に関しては地域のボランティア講師に事業を依頼し実施する。また、作品は廊下に展示し、ご利用者の方々などにも見て頂く。その他、参加者は作品を月刊誌に提出する。実施時間は12:00～13:30</p>	毎月1・3水曜日 (24回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
書道教室 「如月」	<p><目的> 生涯学習や地域住民同士の交流を目的に地域のボランティア講師に事業を依頼し実施する。</p> <p><内容> 生涯学習や地域住民同士の交流を書道を通して図って頂く。講座に関しては地域のボランティア講師に事業を依頼し実施する。また、作品は廊下に展示し、ご利用者の方々などにも見て頂く。その他、参加者は作品を月刊誌に提出する。実施時間は14:00～15:30</p>	毎月1・3水曜日 (24回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
折り紙クラブ 「木蓮」	<p><目的> 地域高齢者の地域参加や住民同士の交流、介護予防の為に事業を実施する。</p> <p><内容> 地域住民を対象にボランティア講師の方にご協力頂き、毎月違う折り紙の作り方の指導をして頂く。</p>	毎月第3水曜日 (8月・12月休み) (10回)

万騎が原地域ケアプラザ

No.04

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
音読の会 「初音」	<p><目的> 地域住民を対象に、地域で活躍できる方の育成や介護予防の為、実施。</p> <p><内容> 参加者は昔話を声に出して一人ずつ読み、発声方法等を学ぶ。</p>	毎月第4木曜日 (12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お休み処 「かけはし」	<p><目的> 誰もが気軽に立ち寄れるサロンとして、作業所の障害者など幅広く参加できるお茶飲み会を実施。</p> <p><内容> 福祉保健活動団体の「かけはしねっと」との協力で実施した。誰もが気軽に立ち寄れるサロンとしてお茶飲み会を実施する。 ほっとぽっと及び旭区役所の協力により精神障がい者の参加者の受け入れも行う。</p>	毎月第3木曜日 (12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いきいき会	<p><目的> 認知症予防を目的とした園芸活動を行う。</p> <p><内容> 認知症予防を目的とした園芸活動を隔週開催にて実施する。 園芸は畑の管理の他、各種作物の栽培・管理・収穫等実施。その他参加者が持ち寄った企画により様々な活動を行い、参加者同士の交流と生きがい作りを行う。</p>	毎月第1・3金曜日 (20回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
万騎が原 お楽しみ会	<p><目的> 万騎が原お楽しみ昼食会の食事後のプログラムに協力。年4回、介護予防を目的に各種プログラムを実施。</p> <p><内容> 万騎が原地区社協主催事業に介護予防を目的にプログラムに協力する。</p>	6月・10月 1月・2月 に協力(4回)

万騎が原地域ケアプラザ

No.05

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ホーム カーリング 倶楽部	<p><目的> 地域住民の介護予防・健康増進を目的として事業を実施。</p> <p><内容> ホームカーリングの普及に向けた事業。ゲームのルール説明・得点計算についての練習会を開催し、実際にトーナメント形式で競い合う。</p>	5月・12月・2月 (3回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
合同歌声喫茶 2018	<p><目的> 歌好きな方々が集まっての仲間作りや健康作り。また外出の機会を作ることで引きこもりを予防する。区内全ケアプラザの周知。</p> <p><内容> 区内ケアプラザとボランティア団体・歌声喫茶オアシスと実行委員会形式で運営する。</p>	5月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
能楽に 触れてみよう	<p><目的> ボランティア講師の活躍の場の提供と地域ニーズの発掘、生涯学習を目的に事業を実施する。</p> <p><内容> 地域住民を対象にボランティア講師の協力で能楽についての指導を実施する。 各月の題材についての用語の説明と解説、音読と実演などを行う。</p>	毎月第1水曜日 (11回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子ども書道教室 「初風」	<p><目的> ボランティアの活躍の場の創出と、こどもの健全育成を目的に実施。</p> <p><内容> 地域の子供を対象に、ボランティア講師の指導のもと、教科書を参考に書道教室を実施。 子どもの年齢に応じて毛筆の他に硬筆の指導を行う。</p>	毎月第1・3土曜日 (23回)

万騎が原地域ケアプラザ

No.06

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
車いす体験勉強会	<p><目的> 地域住民ボランティア育成を目的に講座を実施。参加者が地域社会へ貢献できるように働きかける。</p> <p><内容> ボランティア活動に際しての心構えについての講義と、高齢者のボランティア活動を主眼においた車椅子体験指導等実施。</p>	6月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
カリグラフィー講座	<p><目的> 地域交流と生涯学習を目的に事業を実施。</p> <p><内容> 地域交流と生涯学習を目的に地域のボランティアに協力頂き、カリグラフィー講座を実施。道具の使い方、書き方の指導を継続して実施する。</p>	毎月第3月曜日 ※ 8・1月休み (10回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
公園で遊ぼう！	<p><目的> 屋内で遊ぶことが多い親子を対象に、外遊びのきっかけを作る他、公園での遊び方について伝えるために地域子育て支援拠点「ひなたぼっこ」に協力を頂き実施。</p> <p><内容> 万騎が原公園を使用しての公園遊びを実施。砂場や遊具を使って遊んで頂くほか、最後にはひなたぼっこの講師の協力のもと、みんなで出来るゲーム等を実施。また、事業には万騎が原地区社協をはじめとした地域の方にも協力頂く。</p>	毎月第2水曜日 ※雨天中止 (9回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出張ひろばin みなまきラボ	<p><目的> ケアプラザから離れたエリアでの子育て支援の場の創出と、情報交換の場として実施。</p> <p><内容> 南万騎が原駅の再開発で出来た地域交流拠点「みなまきラボ」を活用し、ひなたぼっこに協力を頂き親子を対象に子育て広場を実施。 毎月1回、親子同士で遊ぶ場と情報交換の場として実施する。</p>	毎月第1金曜日 (12回)

万騎が原地域ケアプラザ

No.07

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
図書コーナー	<p><目的> 地域社会の憩いの場として、地域の方々が気軽に立ち寄れるような場所を提供する。</p> <p><内容> 本の貸し出し</p>	常設

事業名	目的・内容	実施時期・回数
優駿 ミニギャラリー	<p><目的> 地域社会の憩いの場として、地域の方々が気軽に立ち寄れるような場所を提供する。</p> <p><内容> 地域の人が描いた絵画・絵手紙・習字等の作品の展示</p>	常設

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふらっとハイム よろず相談会	<p><目的> 介護や介護予防、制度の利用などについて、気軽に相談出来る機会とする。</p> <p><内容> オープンサロンの中で1時間のよろず相談会を設置して、介護や介護予防、制度の利用などについて相談対応や情報提供を行う。</p>	原則 毎月第3木曜日 (7回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
かさ布で エコバック を作ろう	<p><目的> 地域住民の交流・ボランティア発掘・生涯学習を目的として事業を実施。</p> <p><内容> 地域住民同士の交流と環境に関する知識について学んでいただくための、講座を実施。かさ布でエコバックを作成する。</p>	5月 (1回)

万騎が原地域ケアプラザ

No.08

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ケアプラザ 大掃除会 夏の陣	<p><目的> 施設の適正利用の周知と、施設に愛着を持って頂くこと。</p> <p><内容> 普段施設を利用されている活動団体に協力して頂き、貸室内清掃を実施。 調理室を含めた貸室のすべてを参加した活動団体の代表者が分担して清掃する。</p>	8月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
万騎が原地区 敬老祝賀会	<p><目的> 万騎が原地区の高齢者の方をお祝いする会。地区社会福祉協議会主催の事業にケアプラザも介護予防の啓発を目的に参加。</p> <p><内容> 万騎が原地区社協主催の万騎が原地区の敬老祝賀会に誘導係や体操指導で協力する。</p>	9月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フットケア講座	<p><目的> 地域住民の健康増進や介護予防を目的に地域包括支援センターとの共催で事業を実施。</p> <p><内容> 地域包括支援センターより足の健康とケアについての講義と、地域活動交流より足浴とフットマッサージ指導を行う。</p>	9月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
南本宿みどり会 レクリエーション 会	<p><目的> 単位自治会の地区の住民同士の交流行事の支援。子育て支援及び介護予防を目的に行事に協力する。</p> <p><内容> 南本宿みどり会の地域住民同士の交流を目的とした地区行事に協力。子供向けの人形劇や絵本、バルーンアートなどの他、ゲートボールのゲーム等で楽しんで頂く。</p>	9月 (1回)

万騎が原地域ケアプラザ

No.09

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
囲碁クラブ 「天元」	<p><目的> 生涯学習及び地域住民同士の交流や介護予防、男性の外出機会の創出を目的に行う。</p> <p><内容> 参加者を初心者とある程度囲碁が出来る方に分け、初心者には基本ルールの説明の他、対局を実施。中級者には対局を実施しながら講評を行う。</p>	第1・3木曜日 (24回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
優駿ミニ作品展	<p><目的> 地域住民や普段施設を利用されている方々の作品を展示し、普段の活動と、作品の鑑賞を通して地域での活動を知って頂く。</p> <p><内容> 貸室利用団体・地域住民・自主事業作品・通所利用者の作品・併設施設利用者等の作品を展示し、地域の方に見て頂く。</p>	9月 (1週間程度)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
万騎が原 地域サロン	<p><目的> 地域の居場所づくりを目的に、連合自治会館を会場にお茶のみサロンを実施。</p> <p><内容> 万騎が原地区社会福祉協議会主催の地域の方を対象としたサロン活動。地域内の連合自治会館を活用し、誰もが立ち寄れる居場所として月1回実施する。</p>	7月より開始 毎月第2水曜日 (9回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男の料理術	<p><目的> 地域住民同士の交流や老後の自立の為、手軽なメニューの習得を目的に実施。</p> <p><内容> 地域の男性が集い、楽しみながら料理の基礎を学んで頂く。 各回募集をかける単発講座を実施する。</p>	10月・3月 (2回)

万騎が原地域ケアプラザ

No.10

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
文香作りを してみましょ う！	<p><目的> 地域住民同士の交流や介護予防を目的に実施。</p> <p><内容> 地域の方を対象に好きなお香を持ち寄り、文香作りを学んで頂く。</p>	6月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あさがお プレイランド	<p><目的> 子育て支援を目的に、地域の乳幼児を対象に、地区活動団体に協力して頂き各種親子向けの遊びを提供する。</p> <p><内容> 子育て支援事業を地域の活動団体の協力を得て実施する。実施内容はリトミックを行う。</p>	10月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みなまき ピクニック	<p><目的> 地域おこしイベントに出展し、ケアプラザのPRと障害事業所の物販協力を行う。</p> <p><内容> 地域の母親達が自分たちの手作り品を販売する趣旨で行われる、みなまきラボ主催の地域おこしイベントに、障害事業所のサポートセンター「連」、工房アリアーレと共に出店。ケアプラザは健康チェック、事業所は自主製品(手作りのクラフト製品)の物販を行う。</p>	11月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア 講座 「雑巾縫い」	<p><目的> 地域の新しいボランティアさんの発掘を目的に実施。</p> <p><内容> 地域の方から事前に頂いた布を雑巾にして頂くための事業を実施。完成した雑巾は施設内清掃等の用途に使用させて頂く。</p>	11月 (1回)

万騎が原地域ケアプラザ

No.11

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
クラフトバッグ を作ろう！	<p><目的> 高次脳機能障害当事者が地域住民と触れ合える機会を創出するための事業を実施。作業所の協力により作業の指導者として当事者の方に来て頂き、地域の方を対象に事業を実施する。</p> <p><内容> 地域の方と障がいのある方の交流を目的に、高次脳機能障害の作業所「工房アリアーレ」の協力により実施。アリアーレの利用者が講師となり、地域の方を対象にエコクラフトを使用したクラフトバッグの作成講座を実施する。</p>	10月・11月 (2回講座)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなで ジャム作り	<p><目的> 地域住民の交流場の創出のための事業を実施。</p> <p><内容> 地域福祉保健計画の実践団体の「かけはしねっと」との共催で事業を実施。 地域住民の交流の場作りの為、ジャム作りの事業を実施。</p>	12月・2月 (2回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人の 絵本カフェ	<p><目的> 地域の方を対象に、気軽に立ち寄れる居場所づくりの一つとして実施。</p> <p><内容> 「街づくりポット」に協力して頂き、地域の方が気軽に立ち寄れる居場所づくりを絵本を通して実施。絵本を読む場所として自由に利用して頂く。</p>	3月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
書初め練習会	<p><目的> ボランティアの活躍の場の創出と、こどもの健全育成を目的に実施。</p> <p><内容> 地域の子供を対象に、お正月の書初めの宿題や課題のために事業を実施。各課題に対してボランティア講師が指導を行う。</p>	1月 (1回)

万騎が原地域ケアプラザ

No.12

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
旭ふれあい 区民まつり 行政・PRコーナー 出展事業	<p><目的> 来場しているお客様に地域ケアプラザ及び地域福祉保健計画を知る機会を作る。</p> <p><内容> 地福計画の推進を、アンケートや啓発物配布で行うと共に、ケアプラザの機能を周知した。</p>	11月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふらっとハイム	<p><目的> 万騎が原ハイムと近隣の地域の方が、誰でも気軽に立ち寄れる場の提供を実施。</p> <p><内容> 万騎が原ハイム自治会の協力により、近隣の方が誰でも立ち寄れるオープンサロンを集会所で実施。サロン開催前には民生委員を中心に事前打ち合わせを行い内容を決める。各回お茶飲み会、手芸を中心に実施。また、1時間を包括による出張相談の「よろず相談」を開催する。</p>	毎月第3木曜日 (11回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなの 集いの場	<p><目的> 南本宿公園の近隣の方々が、誰でも気軽に立ち寄れる場の提供。</p> <p><内容> 万騎が原県営アパートの民生委員や、近隣の高齢者独居を見守る方を中心に、日頃サロン等に参加していない方を始め、近隣の方どなたでも立ち寄れる集いの場をお試しで実施。</p>	10月・11月・3月 (3回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
抹茶を楽しむ会	<p><目的> 地域住民同士の交流を目的に抹茶を楽しむ機会として実施。</p> <p><内容> 地域住民同士の交流と日本文化に触れる機会の創出の為、抹茶を楽しむ会を実施する。地域住民をはじめとした施設利用者を対象に、抹茶をふるまう。</p>	1月 (1回)

万騎が原地域ケアプラザ

No.13

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふれあい 書初め会	<p><目的> 生涯学習を目的に事業を実施する。</p> <p><内容> 地域住民同士の交流と文化に触れる機会として一定期間実施した。書いていただいた作品は廊下に展示する。</p>	1月 (1週間程度)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
布ぞうりを 作ろう！	<p><目的> 介護予防と地域住民同士の交流、生涯学習(文化学習)を目的に布ぞうりを作成する事業を実施する。</p> <p><内容> 布ぞうりの作り方についての説明・鼻緒の作り方・実演と実践等地域のボランティア講師の指導のもと実施する。</p>	1月 (3回講座)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
包丁研ぎ講座	<p><目的> 地域住民ボランティア育成を目的に講座を実施し、参加者が地域社会へ貢献できるように働きかける。</p> <p><内容> ボランティア講師に協力して頂き、包丁の研ぎ方についての指導と、包丁の切れ味を試す為に太巻き作りを実施する。</p>	1月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こども 日本舞踊	<p><目的> 子育て支援と、子育て中のお母さん(日本舞踊講師)が地域で活躍する場の創出を目的に実施する。</p> <p><内容> ボランティア講師の協力により、地域の親子を対象に日本舞踊の体験講座を実施。使用する道具の説明の他、基本的な所作の指導や簡単な動きを学んで頂く。</p>	2月 (1回)

万騎が原地域ケアプラザ

No.14

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ケアプラザ 大掃除会 冬の陣	<p><目的> 施設の適正利用の周知と、施設に愛着を持って頂くこと。</p> <p><内容> 普段施設を利用されている活動団体に協力して頂き、貸室内清掃を行う。 各貸室を参加した活動団体の代表者が分担して清掃する。</p>	2月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みなまき プチマルシェ	<p><目的> 地域おこしイベントに出展し、ケアプラザのPRと障害事業所の物販協力を行う。</p> <p><内容> 南万騎が原駅前のひな祭りイベントに合わせ、地域の個人・団体の手作り品を販売する趣旨で行われる、みなまきラボ主催の地域おこしイベントに参加する。障害事業所のサポートセンター「連」、工房アリアーレと共に出店。ケアプラザは健康チェック、事業所は自主製品(手作りのクラフト製品)の物販を行う。</p>	2月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター 養成講座	<p><目撃> 地域住民を対象に、地域で認知症の方の見守りや支援を行うキャラバンメイトの養成を行う講座。</p> <p><内容> キャラバンメイト「ひまわりの会」と万騎が原地区社協との協力のもと、認知症の方の見守りや支援を地域で行なう認知症サポーターの養成講座を実施。認知症についての概要の他、実際に認知症の方との関り方について、寸劇を交えながら講演して頂く。</p>	3月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア 講師交流会	<p><目的> 地域活動交流の事業に日頃ご協力いただいているボランティア講師の方を対象に日頃の感謝と講師同士の交流を目的に交流会を実施。</p> <p><内容> 職員自己紹介・各講師からの事業・自己紹介の他、ホームカーリングの体験会を実施する。</p>	3月 (1回)

万騎が原地域ケアプラザ

No.15

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
通所介護 ボランティア 交流会	<p><目的> 通所介護のボランティア活動にご協力いただいている方を対象に日頃の感謝とボランティア同士の交流を目的に交流会を実施。</p> <p><内容> 職員自己紹介・各ボランティアからの自己紹介の他、日頃の活動についての情報交換や施設へのご意見を出して頂く。</p>	3月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お茶のみサロン 「ほっと」 体操指導	<p><目的> 旭南部地区で行われている地域サロンの活動支援と介護予防の啓発のため実施。</p> <p><内容> 旭南部地区の地域サロン お茶のみサロン「ほっと」からの活動依頼で、参加者を対象に介護予防の軽運動と、脳トレを実施する。</p>	3月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
万騎が原地区社協 新春ウォーキング	<p><目的> 地区組織が行う事業の支援を目的に実施。</p> <p><内容> 万騎が原地区社協主催の新春の里山ガーデンまでの散策事業の誘導補佐の支援を行う。</p>	3月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
リズム体操と 計測会	<p><目的> 地域の住民を対象に、健康増進、介護予防を図る為の事業を実施。</p> <p><内容> 地域包括支援センターとの共催事業。地域の住民を対象に、リズムを通して気軽にできる軽運動と、健康チェックデーと同様の計測会を行う。</p>	12月より開始 毎月第3木曜日 (4回)

万騎が原地域ケアプラザ

No.16

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ケアマネジャー 事業所連絡会	<p><目的> 担当エリア内の居宅介護支援事業所のケアマネジャーのスキルアップを目的に行う。</p> <p><内容> 担当エリア内の居宅介護支援事業所のケアマネジャーを対象に毎回テーマを決めて連絡会を行う。</p>	6月・12月 (2回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
乳幼児の為の 健康づくり教室	<p><目的> 地域の親子を対象に、子育て支援と親子同士の交流を図って頂く事を目的に実施。</p> <p><内容> 親子で家庭で出来る簡単な遊びを通して、子どもの体作りについて学んで頂く。</p>	上半期・下半期 各1回づつを予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(仮称)鯛カフェ	<p><目的> 地域の高齢者を対象に、住民同士の交流や居場所づくり、認知症支援を目的に実施。</p> <p><内容> 商店街の店舗を活用しての交流事業。地域包括支援センターが中心となり、認知症の方を含めた高齢者の方が気軽に立ち寄れるような場の創出と、お茶のみ交流を行う。</p>	10月頃 開始予定